



柔道と陸上の県大会で、それぞれ優勝して全国大会出場を決めた加茂小学校6年の久野美悠さんと菅島小学校5年松村圭純さんが8月11日、市長を訪ね報告しました。

久野さんは、県少年柔道選手権45キロ以下級、松村さんは、県小学生陸上競技大会女子5年100メートルで優勝し、全国への切符を見事に勝ち取りました。

市長は、「2人ともけがのないように、全力を出して頑張ってください」と激励しました。

光り輝くアスリート達!!



8月6日、相差町の相差保育所で、5歳児童が園庭で育てたゴーヤの収穫作業を行いました。

これは今年度から市で取り組んでいる「みどりのカーテンプロジェクト」の一環で、窓の外でゴーヤなどのつる性植物を栽培することで、暑い日差しが部屋に入るのを遮り、室内の温度上昇を抑える取り組みを市内の保育所・小学校などで行っています。同保育所では5月にゴーヤの苗を園庭に植え、児童らが育ててきました。

児童たちは収穫した6本のゴーヤを嬉しそうに手に取って、お互いに見せ合っていました。

こんなに大きく育ちました!

まちの話題 18号



郵船クルーズの大型客船「飛鳥II」が8月18日、鳥羽湾に寄港し、市長、市観光協会長やミキモト真珠島の海女さんたちが参加した歓迎式典が行われました。

式典で市長は、「飛鳥IIが停泊するだけで鳥羽の海は格が上がったように感じます。自然豊かな鳥羽を満喫してください」と歓迎の言葉を述べました。

また、船内は市民に一般公開され、プールや映画館などを見て回り、撮影するなどして楽しむ姿が見られました。

飛鳥IIが鳥羽を出港する時には、赤いハンカチを振って見送りました。

大型客船「飛鳥II」



8月7日、神島漁港のヘリコプター場外離着陸場で、防災ヘリによる訓練が行われました。

地元消防団と県の防災航空隊が合同で訓練し、防災ヘリによる要救助者のピックアップ訓練や消防団による誘導訓練のほか、機体展示も行われ、町民や観光客など多くのかたが訪れました。

また、見学者からは、「風速何メートルまで飛行できるのか」や「最大何人まで乗ることができるのか」といった質問が数多くあげられ、晴天のもと有意義な訓練となりました。

災害時や緊急搬送時に備えて